

# 国分寺市にふるさとをつくる会

238号 令和4年1月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 白木 昭憲

〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-6-2-404

TEL: 090-6034-4616 fax: 042-324-2125

E-mail: shiraki@way.ocn.ne.jp

## 新年明けましておめでとうございます

特定非営利活動法人国分寺市にふるさとをつくる会  
理事長 白木 昭憲

昨年はコロナ感染拡大下、全ての活動が制約され、子ども達対象の環境体験学習、

- ① 「森の自然塾」は新学期からの開催が出来ず、10月初めて開催、
- ② 小学校総合学習支援、東京都協働事業「里山へGO!」は中止されました。

また、当会関連団体日吉町町内会が地域貢献活動として実施します「子どもの見守り・防犯パトロール」も制約を受け、満足な活動が出来ませんでした。

他方、会の運営に関しましては、公的機関及び企業様のご支援を得、基盤が充実する年になりました。

- ① リオン株式会社様のご支援に併せ、新たに株式会社日立製作所中央研究所様からご支援頂く事になりました。
- ② 東京学芸大学様により当会「子ども達対象の環境体験学習プログラム」をインターネット「環境教育フォーラム」、「環境教育学研究」誌で伝えて頂きました。

感謝にたえません。

令和4年度につきましては、

- ・当会の継続事業・子ども達対象の「環境体験学習：森の自然塾」及び小学校「環境体験学習支援」や東京都作業体験環境学習「里山へGO!」協働事業の開催、
  - ・関連団体の防犯・防災活動の完全再開、
  - ・会の新たな活動として、SDGsへの当会の役割について検討し、活動の一環に加えたいと考えます。
- 会員の皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。

## 「森の自然塾」への期待

ふるさとをつくる会会員 丸山 哲平  
(国分寺市議会議員)

森の自然塾はその趣旨で①自然に触れ親しみ、自然の大切さや有難さへの理解を深め、人との係りを通して人間性を育む、②自然体験に挑戦し、森などの自然と接することによって「観察力」「創造力」を養い、人間としての「感性」を豊かにする、③森の遊びから『汗を流す』達成感を得て、「やる気」と「生きる力」育むことを掲げ、子ども達の人格形成にとって有形無形に大きな価値を提供し、そして実際に年々参加希望者が増えるなど保護者・児童から高く評価されている事業です。この自然塾が昨年10月に再スタートを切れたことを嬉しく思っています。

未だ収束時期が見通せない新型コロナウイルス感染症ですが、IT化の進展等も含め我々の生活スタイル・考え方を大きく変化させました。この利便性が日々向上する社会では「人間らしさ・感性」がより重要になると言われています。しかしそれはどこで養えるのか、言葉だけ立派なことを掲げれば足りるのかと言えそうではなく、私は具体的で揺るがない「自然」が最適な場であり、それぞれに「ふるさと」を持つことが重要なのだろうと考えます。こうした意味で自然塾の担う役割は益々大切になると思います。これからもメンバーはもちろん、保護者・ボランティアの方々も交え、より広く活発な活動・展開を期待し、会の益々のご発展を祈念致します。

## 12月森の自然塾「クリスマスリース」を作る リーダー 富村 隆子

例年12月は人気のクリスマスバージョンで、リースとキャンドルグラスを作ります。

出来る事ならリースに使う材料は、森や野で、豊かな自然の美しさや、不思議さ、自然の造形の面白さなどを楽しみながら、自分たちで採集したいのです。しかし残念ながらそれは現実的ではありません。

前以って 松笠・シダーローズ(ヒマラヤ杉)・ドングリ・チャの実 など様々な木の実や、ヒイラギやヒノキなどの常緑樹の小枝など、沢山の材料をスタッフが準備しました。基本的な作り方の説明の後には、子供達は、制作に夢中です。作りながら様々なアイデアが浮かぶ様子で、独創的で個性的な素晴らしい作品が其々完成しました!

最後に全員の作品を発表しあって、今年最後の森の自然塾が終わりました。

コロナ禍も少し静かとなりましたが、まだまだ安全対策を緩める事は出来ません。今月も会場を2か所とし、二つのプログラムを交互に行うという変則的な苦しい形となりました。何の憂いも無く子供達と楽しめる日を願っています。

完成! →



親子でリース作り!



## 東京都 都民安全推進本部長賞受賞

日吉町町内会 会長代行 西浦茂光  
あけましておめでとうございます

日吉町町内会は、毎週水曜・土曜日の週2回「子どもの見守り・防犯パトロール」を実施しております。令和2年4月から4回も新型コロナウイルス感染防止対策として、緊急事態宣言が発令され、我々の防犯パトロールも60回以上中止を余儀なくされましたが、9月1日から従来どおり実施しております。町内会のパトロールも12月8日に1,550回を達成しました。

この度、令和3年11月に東京都都民安全推進本部長賞を受賞しました。この部署は、令和2年10月、町内会の「子どもの見守り・防犯パトロール」に課長以下5名が視察参加され、『令和2年度子供見守り活動事例集（5団体を紹介）』を作成され、都内の関係部署に配布されました。町内会では、この受賞以前にも東京都知事賞等6回受賞、又個人会員も公的機関から12名が受賞しております。

これらの受賞は、町内会及び個人にとって、活動に誇りと自信を持って継続することにつながっています。あわせて活動が自らの健康増進につながります。皆さんも仲間として活動しませんか。

### -多摩に歩く会-

#### 「晩秋の東村山、八国山緑地を歩く」に参加して

スタッフ 小泉 和子

度重なる中止を余儀なくされ多摩に歩く会の催しは昨年11月以来、今年初めての実施となりました。

道すがらたわわに実る柚子や蜜柑の木を見つけ歓声を上げる。大善院、正福寺、徳蔵寺と廻り、特に都内唯一の木造国宝建造物である正福寺地蔵堂は、鎌倉の円覚寺舍利殿と共に禅宗様建築の代表的建造物であり屋根が特徴的だった。火災などで幾度となく危機的な状況に晒されながらも建立当時の姿を今日に伝えているそうです。地蔵堂の内には千体を超える子地蔵が安置されており、特別公開日にはまた来てみたいと思いました。

待望の八国山尾根道でコナラやクヌギの落葉をカサカサと音を立てながら歩いたのは、何とも気持ちの良いものでした。葉を落とした木々からのこもれびには温もりがあったが、日が陰ると雑木林の中はかなりの寒さを感じられた。しかし新鮮な空気を一杯に吸ってリフレッシュ出来たウォーキングだったと思います。



正福寺地蔵堂

待望の八国山尾根道でコナラやクヌギの落葉をカサカサと音を立てながら歩いたのは、何とも気持ちの良いものでした。葉を落とした木々からのこもれびには温もりがあったが、日が陰ると雑木林の中はかなりの寒さを感じられた。しかし新鮮な空気を一杯に吸ってリフレッシュ出来たウォーキングだったと思います。

## 1月行事予定

- 8日(土)ふるさとをつくる会  
合同幹部会議  
14:00 恋ヶ窪公民館
- 10日(月)防災推進の街づくり仲間の会  
井戸端会議  
9:30 室内プール前井戸
- 12日(水)森の自然塾会議  
9:30 恋ヶ窪公民館
- 15日(土)日吉町町内会定例会  
13:30 日吉フードセンター
- 16日(日)環境ひろば  
10:00 市役所書庫棟会議室
- 23日(日)防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 恋ヶ窪
- 23日(日)姿見の池ホテルの会  
作業：9:30 姿見の池  
会議：14:00 恋ヶ窪公民館
- 31日(月)会報配布準備  
13:30 恋ヶ窪公民館  
(印刷 13:00～)
- 31日(月)多摩に歩く会 会議  
15:00 恋ヶ窪公民館

### SDG s とは?

最近、TVの報道番組や新聞・ネットニュース記事で良く見聞きするようになった「SDGs」という言葉。

世界中の様々な国で環境問題(気候変動)・貧困・紛争・人権問題・新型コロナ等の感染症、多くの課題に直面しています。このままでは安定してこの世界で暮らし続けることが困難になっていくのではないかと心配される状況になってきました。

SDG s とは「持続可能な開発目標」。「世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を、世界の人々で2030年までに解決していこう」という計画・目標の事です。

### ホームページ

NPO 法人  
国分寺市にふるさとをつくる会

### QR コード



環境保全に配慮し、  
人に、社会に、地球に  
優しい製品及び  
サービスを提供します

 **リオン株式会社**

<https://www.rion.co.jp/>

エックスヤマ  
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同  
賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠  
(長野県下伊那郡出身)

私たちは木を森を自然を  
大切にしています。

Environment Conscious  
R&D for the Future

企業紹介はこちら  
(株)日立製作所  
中央研究所 →



**HITACHI**  
Inspire the Next